



期日	令和5年9月14日 (木)	時間	19:00~20:00	場所	春江中コミュニティセンター
参加者	春江中部地区／14人 …地区区長会、まちづくり協議会役員、PTA、各種団体				
	坂井市／8人 …市長、副市長、教育長、総務部長、総合政策部長、建設部長、生活環境部長				

参加者からの意見・提案等

Q. 小学校のスクールバスは、冬期間は待ち時間が寒く、登下校ともGPSで走行位置が分かるようにできませんか。また、中学校のバス送迎基準(3km)は、道のりなのか距離なのか、大針は対象になるのかどうかを教えてください。

Q. インフルエンザワクチン助成の対象年齢の引き上げをお願いします。今は就学前までが対象ですが、12歳までは2回接種なので、費用も大人の倍必要になります。

Q. 嶺北縦貫道や福島・江留上線(市道)について、朝夕の信号待ちで毎日大渋滞です。道路を広げたり、右折信号をつけたりなどの対策をお願いしたいです。緊急車両の通行や、避難時にも支障がでて困る状況です。

Q. 中学校付近の歩道について、街路樹と低木が伸び放題で、歩道の内側の歩行者(小中学生)が見えない状態です。景観も悪いので、定期的に剪定していただませんか。

Q. 福祉委員として、あいさつや見守りなど些細な心配りによるつながりづくりを行っています。地味ですがとてもすばらしい活動で、感動する場面もあるので、そうした事例をもっと発信してほしいです。充て職ではなく、長く担ってくれる人が増えてほしいです。

Q. 毎年でなくてもいいので、モデル的なまちづくり協議会とタイアップした事業を、何かできないかと思っています。

市からの返答

A. GPSの導入は、バス会社に要望します。中学校のスクールバスは、行政区から中学校までの道のりで測定した距離が、通常は学校から4km以上、冬季は基準を緩和し3km以上の区を対象に運行します。大針地区は、基準を満たさないで現時点では対象になりません。

A. 就学前の子どもを対象に1回分に限り2,000円を助成する制度は、市独自のものです。対象年齢拡大は財政負担を伴うので、よく検討したいと思います。

A. 嶺北縦貫道の渋滞については、県の渋滞プログラムに位置付けて対策を検討しています。現在建設中の福井森田丸岡線や丸岡インター連絡道路の整備などが進むと、渋滞も緩和されると思います。

⇒嶺北縦貫道随応寺交差点について、左折レーンが11月14日に設置されました。

A. ご指摘の場所が県道沿いなので、県(三国土木事務所)に強く要請していきます。地域の活動の中で、皆さんにもご協力をお願いします。

A. 福祉委員の活動の魅力や、楽しさややりがいなどを市民の皆さんに理解してもらえよう、市の広報やケーブルテレビでも発信していきます。

A. まちづくり協議会同士の交流は、とても良いことだと思います。役員など一部の人同士というのではなく、住民同士が広く交流することで、自分の地域のまちづくりに参加したい、という意欲が高まるきっかけになると良いと思います。